様式第６号の２（第１条の８の５関係）

製造時等検査結果報告書

1	申請者	氏名			
		住所			
2	特定機械等の区分				
3	製造時等検査の種類	（構造検査・溶接検査・使用検査）			
4	型式		性能		
5	検査結果の概要				
6	構造検査、使用検査又は溶接検査の刻印				
7	備考				

年　月　日

報告者

都道府県労働局長　殿

備考

１　２の欄には、第１条の２の45による区分を記入すること。

２　３の欄中（　　）内は、該当しない文字を抹消すること。

３　４の「性能」の欄には、ボイラーにあっては最高使用圧力及び伝熱面積、第一種圧力容器にあっては最高使用圧力及び内容積を記入すること。

４　６の欄には、構造検査又は使用検査に係る報告書にあってはボイラー及び圧力容器安全規則様式第４号による刻印番号、溶接検査に係る報告書にあっては同令様式第９号による刻印を記入すること。

５　７の欄には、検査証を交付した場合における検査証番号その他参考となる事項を記入すること。

６　実施した製造時等検査に係る申請書（ボイラー及び圧力容器安全規則様式第２号、同令様式第７号又は同令様式第13号）及び明細書（同令様式第３号、同令様式第８号又は同令様式第23号）を添付すること。

様式第五号及び様式第六号中「㊞」を削る。
様式第六号の二を次のように改める。